

グリーンズカフェ 回

自分たちの街のことは自分たちで決める DVD「バークレー市民がつくる町」を見て 市民自治ってどういうことか話そう

全米唯一、アフガン爆撃反対を決議した町、バークレー。
市民の声を聴くことから始まる市議会の「パブリックコメント制度」や、
400人以上の市民参加の委員会制度。自主ラジオ局の運営。
自由と多様性を認めるコミュニティがたゆまぬ努力を続け、市民自治を
作り上げていったことがこのDVDを見てわかります。
安保法案強行採決された今、ぜひみんなで集まり話しましょう！

日時：10月15日（木）

19時～19時40分 DVD「バークレー市民がつくる町」を見よう

19時40分～21時 カレーを食べながら話そう

場所：天劇キネマトロン（大阪市北区中崎西1-1-18）

地下鉄谷町線「中崎町」4番出口でてすぐ右へ徒歩1分、ツタの絡まった古い木造の建物1階

参加費：1100円 チキンカレーとお惣菜のネパールプレート付き
(定員25名 2日前までにお申込みください)

申し込み：080-1522-9817

sihmura@ccn.zaq.ne.jp 松村

主催：緑の大阪

【緑の大阪】 緑の党 グリーンズジャパン と連携して、大阪の地から「緑の政治」
を根付かせ、未来への責任と信頼に基づく社会をめざし、グローバルグリーンズ憲章が
掲げる6つの原則、1 エコロジー、2 社会的公正、3 参加民主主義、4 非暴力、5 持続
可能性、6 多様性の尊重、に基づき活動していく市民団体です

米政府への
圧力を期待
米市民団体が集会

【ワシントン＝岡山栄恵
本紙特派員】米カリフォル
ニア州バークレー市議会で
米軍普天飛行場の移設に

反対決議が行われたバークレー市議会前
では、沖縄の女性グループ（基地・軍隊
を許さない行動する女たちの会）と連携
して「軍事力に依らない平和」を求めて
活動する市民団体が集会を開いてバーク
レー市議会にエールを送った。

琉球新報



伴う名護市辺野古への新基
地建設に反対する決議案が
審議されるのに伴い、米市
民団体は15日、同市議会前
で集会を開いた。写真。集
会には市民団体のメンバー
や韓国の済州島で米軍の反
対運動に取り組む人ら35人
が参加した。参加者は辺野
古移設中止を訴え、沖縄県
民との連帯を呼び掛けた。
集会は「女性の真の安全
保障を訴える会」が主催し
て開かれた。同会は199
6年から沖縄の「基地・軍
隊を許さない行動する女た
ちの会」と交流している。
同会のデボラ・リーさん
は「辺野古移設に反対する
沖縄の人たちの長い闘いと
の連帯をバークレー市が表
明したことを喜ばしく思
う」と述べた。また「市議
会の決議によって、沖縄の
人々の陳情を聞くよう米政
府への圧力となることを期
待している」と語った。



天劇キネマトロン（大阪市北区中
崎西1-1-18）

地下鉄谷町線「中崎町」4番出口
でてすぐ右へ徒歩1分、ツタの絡
まった古い木造の建物1階
梅田から徒歩10分くらい